

# 大垣北高関東同窓会会報

第42号

令和4年9月1日発行  
大垣北高関東同窓会事務局  
東京都中央区日本橋小網町  
18-20-1005  
TEL.03-3941-1612

【目次】	会長挨拶・・・・・・・・・1	会員のひろば・・・・・・・・・3
	令和4年度新卒歓迎会集合写真・・・1	母校(北高)の近況・・・・・・・・・4
	北高との協業について・・・・・・2	令和4年(第46回)総会のご案内・・・4
	新卒業生歓迎会・・・・・・・・・2	あとがき・・・・・・・・・・・・4

## 会長挨拶

渡邊三鶴さん、大石アケミさんと二代続けて会長が現役のまま逝去される事の中、大垣北高関東同窓会第七代会長の任を預かって頂くことになりました。各方面で活躍された諸先輩方に比べるのも憚られる浅学非才の若輩者ですが、最善を尽くして全うしたいと存じております。

歴史ある進学校や名門校として全国に名高い高校の同窓会を拝見させて頂くと、どこも卒業生の組織化と同時に、母校とつながりを持って、母校や在校生を盛り立てて行くことを基本方針に謳っています。中には、母校と後輩のために積極的に活動する同窓会があること自体が名門校の証と切り切っている高校もあります。

コロナ禍直前の二〇一九年の大垣北高関東同窓会は、同年の会報第四十号の報告のように、会員の九十一%が六十歳以上、十九歳から六十歳までの会員がわずか九%と、次の世代への継承が危惧される状況でした。

このため、関東地区に進学してくる後輩を盛り立てるべく二〇一九年四月に初めて新卒業生歓迎会を開催。流れを変えようとした矢先にコロナ禍に見舞われ、暗澹としました。しかし、ITをフル活用して幹事会は最低でも毎月一回リモート開催。資料やデータはクラウドで共有。母校とも関東同窓会との協業についてリモート会議。昨年はオンラインでの新卒業生歓迎会等々、コロナ禍の制約を奇貨として同窓会改革に取り組んだ結果、本年六月に三年ぶりの対面で開催した新卒業生歓迎会には、十三名もの参加を見るに至りました。更に、後欄でご紹介させて頂きませんが、母校との協業の成果も着実に増えてきています。

同時に関東同窓会会員同士の親交を温める場である総会・懇親会の一刻も早い再開を願っていただけに、今年、対面で総会ができる喜びもひとしおです。

これまで諸先輩方が築き上げてこられた関東同窓会組織に、次の世代を接ぎ木して実を結ぶには、まだまだ数年の努力は必要と覚悟しておりますが、会員からも、母校・在校生からも誇れる同窓会にして行きたく考えております。引き続きご協力の程よろしくお願致します。

令和四年九月

会長 福澤賢治(北高二十七回生)



## ビデオメッセージ講演者一覧 <制作年度別>

(卒業回順・敬称略)

	講演者	出身中学	卒業回	タイトル
令和2年度	所 功	揖斐川町小島中	11	名著に学ぶ - 内村鑑三著『代表的日本人』との出会い -
	川瀬 英司	高田中	20	電機メーカー海外営業マンから国際経営戦略マネジメントコンサルタントへ
	澤 祥幸	赤坂中	27	君が生きたかった時を探して
	三和 裕美子	今須中	35	固定観念からの脱却、そして天職にめぐりあうまで
	古田 善一	高田中	38	グローバルでチャレンジし続けて感じた国境の無いチームワークの大切さ
	清水 達也	東安中	38	
	石川 雅啓	垂井北中	44	世界で活躍する 日本貿易振興機構(JETRO)
令和3年度	水谷 俊博	大垣南中	46	
	清水 千弘	池田中	37	高い志を持ち、よき指導者を選び、キャリアを長く見て、家族を大切に
	河田 陽子	興文中	38	理系の将来、薬学部への選択肢
	中村 航	大垣北中	39	好奇心と情熱が世界を動かす
	北村 智宏	大垣東中	43	海外の最前線から見た”ものづくり日本”の現在
	松井 理恵	池田中	49	
	磯崎 勝吾	大垣西部中	55	建設コンサルタントとして社会インフラを創る
伊藤 達哉	池田中	56		
西脇 靖紘	大垣西中	54	人生、何かに「熱狂」してみることの大切さ - Web業界のエンジニアリング 現場から -	

### ◇ビデオメッセージ制作

在校生の進路教育の一環として二〇二〇年から制作を開始したビデオメッセージ。本年度までに十二本を制作し、北高にお届けしました。

## 北高との協業について



### ◇大学学部系統別説明会

(九月八日・北高にて開催。二年生対象)  
進路指導の重要行事として二年生対象に毎年九月に各地の大学から教授陣を招いて、大学や学部学科の紹介をする説明会。

講師の教授が北高OBなら、生徒には親しみやすく、進路指導の効果も高いので関東同窓会で適任者をリストアップすることになりました。本年度は関東同窓会幹事もされている三和裕美子明治大学教授(北高三十五回生)にご足労をお願いすることと致しました。

今後は候補者をデータベース化して北高と共有していきたいと考えています。

### ◇清流の国ぎふ総文二〇二四

(第四十八回全国高等学校総合文化祭)  
弁論部門審査員に中村 航先生(北高三十九回生)就任。

二〇二四年七月三十一日～八月五日に開催される第四十八回全国高等学校総合文化祭(文系のインターハイ)の弁論部門で県出身の文筆家に審査員をお願いしたく、担当する長良高校から中村 航先生にお願いできないか、出身校である大垣北高に打診があり、関東同窓会経由で中村航先生に意向を確認。快諾頂きました。

## 新卒業生歓迎会

六月五日(日)、六本木ヒルズの毛利サルバトーレ・クオモで大垣北高関東同窓会二〇二二年度新卒業生歓迎会を開催しました。参加した十三名の学生が書いてくれた感想をいくつか紹介します。

### 【新卒業生】

\*まだ上京して二ヶ月、生活には慣れたものの不安が残っている時期に、OBの方々からこれまでの人生や経験をお聞きしたり世間話をしたりすることができて、すごく安心感が増しました。私と同じように上京して、活躍されている先輩方のお話を聞ける貴重な機会をいただいた上に、みなさん気さくな方ばかりでとても楽しむことができました。

\*普段大学生だけではなかなか行けないような雰囲気の良いレストランでご飯を食べることができ、幸せでした。また、関東に来て岐阜県出身の人に会う機会がほとんどなかったため、久しぶりに同郷の人に会えて嬉しかったです。

\*関東同窓会とても楽しかったです！普段関わりがない大人の方ともお話ができたし、懐かしい友達とも会えて、おいしいご飯も食べられて嬉しかったです。これからも楽しみます！！

### 【既卒業生（大学二〜四年生）】

\*後輩たちとお話してきたこと、とても楽しかったです。そして、同窓会の方が三年前のことを覚えてくださっていて、三年前よりも成長したとほめていただけてとてもうれしかったです。  
\*久しぶりに高校時代の同期と会うだけでなく、後輩と関わりたり大先輩のお話を聞くことができたり、とても充実した九十分でした。

### 【幹事から】

参加した十三名全員が秋の総会など、これから関東同窓会が企画する催しに是非参加したいと書いてくれました。

コロナ禍のため、北高時代は修学旅行や北高祭も中止になり、進学してもリモート授業ばかり。対面での交流ができなかった学生達にとって、歓迎会はとて「刺さった」ようでした。中には就活にもつなげたいと期待する学生もいました。

会場風景



中村航氏(右端)と



## 会員のひろば

### 【十九回生同期会】

古希を迎え初めての同期会を、三年ぶりに定例の銀座の居酒屋から竹橋のホテルに会場を移し、地元から二名の特別参加もあり、十八名で開催しました。各自のスピーチをネタに、健康維持の秘策、食器洗いなど家事の分担、少子社会の打開策など、賑やかに歓談しました。締めめの校歌合唱のあとに、生田幹事に謡(うたい)の朗詠をリクエスト。ハリのある声に全員感服。来年も七月第一土曜日に同じ会場で開催することとなりました。(水谷 進記)



開催日：2022年7月2日(土) 16時～18時半  
場所：大手町(竹橋)「KKRホテル東京」  
問合せ先：kantoogakikitahs@gmail.com (水谷苑)

### 【二十回生同期会】

六月二十七日(月)、渋谷のオープンテラスのあるレストランで二十回生同期会を開催しました。以前は半年に一回の開催でしたが、コロナ禍で二年半ぶりの再会でした。  
同期の小川敏前大垣市長など地元の話も出ましたが、この歳月で皆七十歳を迎え、やはり体調の話が中心になりました。  
互いに元気に過ごしていることを確認し、再会を約束して散会しました。(三輪恒久記)



開催日：2022年6月27日(月)11時半～  
場所：ロイヤルガーデン渋谷



## 母校(北高)の近況

昨年に引き続き、北高の近況を鈴木 彰校長先生にインタビューしました。

—— 校長先生、関東同窓会です。コロナ禍も三年目、北高の様子はいかがでしょうか。

校長 夏休み前まではコロナも小康状態で、修学旅行などの学校行事を実施することができました。延期に延期を重ねた三年生の修学旅行、中学時代を通して初めての泊りを伴った二年生の修学旅行など、規模は縮小しましたが、いずれも笑顔いっぱい生徒の姿に、本来の学校が戻ってきたと感じています。北高祭もウイズコロナバージョンで実施予定です。

—— 部活動も頑張っていると聞いていますか。

校長 弓道部二年生の小竹君が県総体で優勝し、インターハイ(@徳島)では全国六位でした。また、自然科学部、合唱部、かるた部が全国総文(@東京)に出場しました。その他の部も東海大会に出場したり、西濃総体で優勝するなど、どの部も感染対策を十分に取しながら日々の活動に取り組み、成果をあげています。

—— コロナの中、北高の進学状況はどうですか？



校長 コロナに翻弄された七十三回生でしたが、国公立大学には東大一名、京大十名、名大二十九名など総計二二二名が合格し、よく健闘してくれました。なお首都圏の大学には私立大を含め一四六名が合格し、四十二名が進学しています。(注・数字はいずれも再受験者を含む)なお、貴会には新卒生の歓迎会を実施していただき、感謝申し上げます。

—— この春から十八歳成人となりましたが、生徒の様子はどうですか？

校長 正直、あまり変わらないというのが実感です。ただ、ローンなどの契約が保護者の了解なしにできるようになりましたので、大垣共立銀行と連携しての金融教育を試験的に実施しました。

—— 高校らしさが戻ってきているようですね。引き続き、ご指導よろしくお願ひします。

鈴木 彰校長先生



北高の七夕飾り



## あとがき

大垣北高関東同窓会の会報四十二号を鈴木校長先生はじめ関係各位のご協力で無事発刊することができました。

今回から「会員のひろば」を新設しました。皆様からの寄稿をお待ちいたしております。

また、関東同窓会ホームページも随時更新していきますので、閲覧ください。

大垣北高関東同窓会  
ホームページ <https://ogakikita.com/>  
E-mail : kantoogakikitahs@gmail.com

## 令和4年(第46回)総会・懇親会のご案内

日時：令和4年10月9日(土) 12時開会  
場所：主婦会館(プラザエフ)9階「スズラン」  
JR四ツ谷駅麴町口から徒歩1分  
会費：8千円(記念写真代等諸費含) ※学生は無料  
総会：(議題)  
●令和3年度事業報告・会計報告  
●令和4年度事業計画・予算  
●役員改選(任期2年)  
●会則の改定(デジタル会員新設、会費など)  
懇親会：着席会食<フリードリンク>、来賓(鈴木 彰校長先生、大垣北高同窓会今川喜章副会長)、会員近況報告、校歌斉唱 など